
めだかボックス

島神

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

第1箱

「ふあゝ、よく寝た」

皆さんおはようございます。私の名前は、「神木 心磨」でございます。・・・この口調やめていい？

・まあいいや、さゝて起きよつと「ん？」何か変だ・・・ここ俺の部屋じゃない！？

「ここどこだゝゝゝゝゝ！？」「うるせゝゝゝゝゝ！？」・・・隣の部屋の人から怒られてしまった

いやいや、マジでここ何処？ん？机の上になんか置いてある

はろゝ神様だよゝ

いやゝ今回は、こちらのミスで君を殺してしまつてごめんねゝ

お礼といつては何だけど生前君が大好きだった「めだかボックス」の世界に転生させといたから

あゝあと異常は、僕が考えた「閃光」へエンドゝ意味は、いつの間にか終わつていゝという意味で、

効果？みたいなものは、「光化静翔」と宗像 形の本気の速さをおかけあわせたものだゝゝ

マイナスはないからね、あ、オン¥オフできるようにしといたから横においてある刀は、プレゼントだよゝ名を「村宗」というんだ村正と正宗を掛け合わせた刀さ

ま、好きなように暮らしてね。じゃねゝ P S、今日から原作開始だよゝ

・・・「ふざけんなゝゝゝ！」「うるせゝゝゝゝゝ！？」また、怒られてしまったハア

ま、転生させてくれたからいいか。にしてもチートな異常だよなゝ
なんたつて、先週号で球磨川が「本気の宗像君には、誰も追いつく

ことができないんだから」

つて、言ってたからな、まいつか、てか今何時だ 8時55分・

・・「遅刻だ」

第1箱（後書き）

心「いきなり遅刻ってどういうことだよ!？」

いやゝ悪い悪い、それ以外思いつかなくてさ

心「まあ良いや、感想、意見じゃんじゃん送ってくれよな　あ、あと

「史上最強・・・かもしれない転生者」もよろしく」

あゝあ俺のせりふなくなっちゃったよハア

「史上最強・・・かもしれない転生者」の原作名は「史上最強の弟子ケンイチ」だからなそこんとこよろしく

第2箱

ふう、ぎりぎりセーフ「なわけねーだろ」ん？誰だ地の文にツッコミを入れるのは！

「あゝ、悪い悪い今日転校生が来るって先生が言ってたから、迎えにきたんだ」

おお！迎えに来てたのは、なんと・・善吉君でしたと言うことは俺は、一組ということが

「あ、俺の名前は、人吉善吉っうんだ」

「そうか俺の名前は、神木心磨ていうんだよろしく！」

「おうよろしく」

さて善吉君に連れられて一組の皆に、自己紹介もして今日最後の授業へ新生徒会長挨拶だ！

え？飛びすぎだつて？いやいや実はそこまで飛んでないんだよだつて今二時間目が終わったところだし

それに今日は、四時間で終わるらしいから

お始まるぞ

『世界は、平凡か？』

いや、劇的だな

『未来は、退屈か？』

んなもん自分でつくるだろ

『現実には適当か？』

さあそれは人それぞれだと思っぞ

『安心しろそれでも、生きることは劇的だ』

・・当たり前だろ

『そんなわけで、本日より私が貴様達の生徒会長だ。学業・恋愛・家庭・労働・私生活至るまで

悩み事があれば、迷わず目安箱に投書するがよい

24時間365日私は、誰からの相談も受け付ける！！』

ふう終わった終わった・ん？トイレ行ってたときに善吉がもういないじゃないか！

えーとたしかこの後剣道場いくんだよな・

よし、場所確認したし、行くか

第2箱（後書き）

もうすぐで、試験なので、あまり投稿できないと思います
すみません

ステータス

名前 神木 心磨《かみき しんま》

容姿 まんま『土御門 元春』

身体能力

筋力 S

速力 S

反射神経などの五感の感じる速度 S

頭脳 S

神は、心磨に言わず勝手に肉体やら、筋力やら頭脳やらをチート化していた

異常

閃光《エンド》

日之影先輩の光化静翔と、暗器を全部外して本気になった宗像先輩の速力を掛け合わせた速さ
ちなみに、この能力を使用する場合「乱神モード」のような、状態にならなければならない

武器

名刀 村宗

かの名刀正宗と、同じく有名な妖刀村正を掛け合わせた刀だが、残念なことに心磨が一回本気で振ると摩擦熱で溶けて無くなってしまうた

心「これ二百文字足りんのか？・・はっ！俺はなにを考えてんだと
りあえず早いこと剣道場行かんと」

ステータス（後書き）

感想じゃんじゃん送ってください

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5212y/>

めだかボックス

2011年11月24日15時54分発行